

3月号

横越地区公民館



こうみんかんだより

令和6年3月15日発行 No.155

開館時間 月～土 9:00～21:30

日・祝 9:00～17:30

休館日 第4月曜日(祝日の場合は翌日)

年末年始 12/29～1/3

☎ 025-385-2043

F A X 025-385-4431

E-mail yokogoshi.co@city.niigata.lg.jp  
新潟市江南区いぶき野1丁目1番2号

みんなおいでよー!

子育てひろば



0歳から就園前のお子さん  
と保護者のための  
交流の場です

ママ、パパはもちろん、  
おじいちゃん、おばあ  
ちゃんも大歓迎です

子育てサポーターさん  
見守りの中、ゆったり  
過ごすことができます

自由遊び・情報交換・  
絵本の読み聞かせ・  
足形などで過ごします

次回開催日は  
4月9日

◆日時: 第2火曜日 10時～11時30分  
時間内出入り自由

◆場所: 横越地区公民館 保育室

◎ 参加費無料 申込み不要

火曜日は保育室を開放します Day

◆日時: 毎月第1・3・4火曜日 10時～12時

◆場所: 横越地区公民館 保育室

◆利用方法: 事務室(窓口)で受付のうえご利用ください



ぜひ、お気軽にお越しください



優勝 おおい芙蓉 様

【年間得点の部】

優勝 『湯豆腐や叶はぬ夢のふたつみつ』  
長井 青千 様

【持寄り句 高点句の部】

優勝 長井 青千 様

【持寄り句 得点の部】

優勝 『昇るもの皆のぼり尽くどんどの火』  
長井 青千 様

【一句競詠の部】

二月十六日(金) 新春俳句大会が行われ、  
十四名が参加、日頃の成果を発表しました。

新春俳句大会が  
行われました



## 俳句

しまひ湯を落として妻の大晦日  
 落葉ぬれ夫を亡くした友も濡れ  
 指窓をふさぐ目貼の白さかな  
 女教師のストーブの脇に鞭の顔  
 曲がる背を伸ばし触れあう柚子湯かな  
 山寺の木立に残る紅椿  
 窓は雨診察室は小春かな  
 夜半更けて家敷を鳴らす軒戸音  
 お遍路の思ひそれぞれ日脚伸ぶ

風間 翁句  
 風間 燈華  
 宇野 等伯  
 半戸 鉄布  
 菊地 隆夫  
 菊地 栄子  
 串田 藤竹  
 斎藤のぼる  
 吉田 美峰

袴児の父母若き七五三  
 良し悪しも去りて日捲りの暦果つ  
 禅寺の白砂の波紋紅葉散る  
 おねだりの言の葉上手年始  
 寝そびれし獣は居ぬか山眠る  
 大地震の潰れし街に雪の降る  
 明け遣らぬビル街木の葉雨やまず  
 内外の雑音吸い込む夜の雪

小川 定栄  
 高橋 緑風  
 齋藤 桃杏  
 佐藤 幾子  
 おおい 芙南  
 樋浦 菜萁  
 長井 青千  
 池田清野里

## お知らせ

『こうみんかんだより』は、来年度から自治会、町内会毎に、班(組)回覧とさせていただきます。これまで以上に紙面の充実に努めてまいりますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

## 短歌

ぶるるんと木枯し渡る亀田郷神藤三郎佳き年願ふ  
 冬濤の砂丘煙らす丘の上荒れたる濤間佐渡暈しける  
 トンネルが境目になる陰と陽裏日本とか言われた事も  
 帽子靴大きなリュックスキップすパパママ随へ休日の孫

中村チヨイ  
 斎藤のぼる  
 青木 周斗  
 佐藤 幾子



## 川柳

簡単にナットー汁で昼餉です  
 晩酌は二十瓦のアルコール  
 初雪だ口をあければかき氷  
 冬だって咲く花はある見えますか  
 湯気を立て怒る人には水をやる  
 ベートーベン一夜明ければ「春の海」  
 スマホ手に湧くや智識の豊庫なり

中村チヨイ  
 宇野五七五  
 横風 冬至  
 青木 周斗  
 小川 定栄  
 花笑  
 斎藤のぼる



## 作品募集



### 俳句・短歌・川柳を募集します

- ◆応募数：1人5句(5首)まで
- ◆俳句のお題：春季雑詠
- ◆応募締切：4月10日(水)
- ◆応募方法：はがき・封書・FAXで、原稿末尾に住所・氏名・俳号等(ある方)・電話番号を明記してご応募ください。
- ◆あて先：横越地区公民館「文芸作品」係

応募作品は、「横越文芸誌」として5月末に発行します。横越地区公民館にありますので、ご自由にお持ち帰りください。